

あから

岐阜工業高等専門学校 教育後援会通信

編集：教育後援会事務局



教育後援会会長としてのご挨拶



教育後援会会長

堀口 浩

5月11日の総会で選出いただき、平成26年度の会長を務めさせていただくことになりました。微力ですが、役員や事務局の方々と力を合わせ、先生方をはじめ学校側とも十分な連携を図りながら教育後援会の活動を進めていきたいと思えます。一年間よろしくお願ひします。

昨年度、岐阜高専は創立50周年を迎えました。私も、教育後援会役員として記念式典に出席させていただきました。歴代の先生方、7,000名を超える卒業生の方々が積み重ねられてきた歴史、その努力と実績が高く評価され、社会からも大きな信頼が寄せられていることを改めて感じさせていただきました。

私は、長男が環境都市工学科の5年生としてお世話になっていますが、この環境に心から感謝し、岐阜高専生の保護者として大変誇りを感じています。

高専は、制服もなく過度な規則に縛られることも少ない自由な校風、4～6年離れた先輩とも接点の持てる環境、シラバスの導入など先進的な評価制度や厳しい進級制度……といった特徴を併せ持ち、高度な教育と人間形成ができる環境が構築されています。

保護者から見ると、この年代の子どもは、いろんな面でまだまだ危なっかしい感じがしますが、このような素晴らしい環境で過ごす子ども達は、私たち保護者の予想を超えて成長していきます（私自身が実感しています）。ぜひ、子ども達や先生方、岐阜高専という学び舎を信頼し、安心して見守ってあげて下さい。

教育後援会の活動は、会員の皆様のご理解とご協力がなければ成り立ちません。「子ども達の学習やクラブ活動等の支援」を中心とした教育後援会活動の趣旨を十分ご理解いただきますとともに、保護者見学会や地区保護者懇談会など、他の高専にはない「岐阜高専」独自の後援会活動にも積極的にご参加いただきますようお願いいたします。

保護者の声

□□□新任の挨拶□□□

「子供たちの笑顔と成長のために」

副会長 安藤 孝尚

私が初めて岐阜高専に足を踏み入れたのは、次男の入寮時でした。

その時目にした、部屋がカーテンだけで仕切られたA寮は衝撃的で、このまま子供をつれて帰ろうかと思ったことを今でも覚えています。

しかし、五年間高専でお世話になり社会人となった今の姿を見ると、おかれた環境の中でいかにして生き抜いていくかの術（要領のよさも）を寮生活を通じて身に付けてくれたことに感謝もしています。

三男（電気情報工学科でお世話になっています）が入寮した時には、ハード・ソフト面ともに大きく改善されていたことに驚きました。

これは、昨日行われました総会や寮生保護者懇談会、これから計画されています教育後援会保護者見学会、地区保護者懇談会等で学校と保護者が子供たちの勉学環境を良くしようと話し合われてきた成果だと思います。

これからも、子供たちが笑顔を絶やさず社会の役に立つ技術を身に着けるより良い環境を整えていくためにも、高専祭等に足を運んで生活状況を実際に見ていただき懇談会等で話し合うことが大切だと考えます。

今年一年、微力ではございますが、教育後援会副会長として、学校と後援会会員の皆さまとの間を取り持つ潤滑油の役割を果たせればと思っていますのでよろしくお願いします。



副会長として

副会長 丸山 浩一

今年度より教育後援会の副会長という大役を仰せつかりました。皆様よろしくお願いします。子供は環境工学1年生で、雄志寮に入らせていただいております。子供共々1年生でなにもわかりませんが、諸先生や先輩保護者の方々に教えていただきながら頑張っていきたいと思っています。

子供は入寮時以降、先輩方から挨拶など厳しくしつけを受けているらしく、緊張感のある学生生活を送らせていただいているようです。愚痴もいえる友達もできたようで、「何年か経てば、刺激的で楽しかったと言えるようになるさ。」と諭しています。離れて暮らしていると、会ったときに今まで以上に深い話ができてうれしい反面、別れが切ないものだと思改めて感じています。

一般に義務教育を終わったあたりから、学校や生活の様子などが保護者には見えにくくなってきます。我々の役目は、それらの様子が伝わる橋渡しを行い、相互の信頼関係が築けるような機会づくりを行なうことだと思っています。そのためにも、保護者の皆様もお忙しいこととは存じますが、学校へ訪問する機会を増やしていただき、学生、先生、保護者の方々のより良い相互関係を作っていきましょう。



総会



功労者表彰を受ける小里会長



梅田監査

中3の夏、突然息子が「岐阜の高専に行きたい」と言った時の驚きを今でも良く思い出します。

できれば、地元の県立進学校に通わせ、普通に大学受験をしていくものだと、漠然と考えていましたし、15才とは言え、まだまだ子供で「自分から進路を決めていける程成長していない」と勝手に決め付けており、その時点で息子の人間としての成長に気づけなかった自分を今でも恥ずかしく思います。さらに、その後【ホームページ】や【案内書】を真剣に見て自分なりに分析を深め、期待に胸を膨らませていく息子の姿に「本当にこれで大丈夫なのか？」と一抹の不安まで感じていたののも事実です。しかし、その不安な思いが期待に変わり始めたのは、実際に【学校訪問】から戻ったときの息子の笑顔を見た時からでした。

息子は帰ってくるなり、「高専の授業って…」「寮生活って…」「大学進学実績って…」と目を輝かせながら話し始めました。なかでも「寮生活」については、明日からでも経験してみたい、という勢いも感じるほどでした。

もう、ここまで来ると後は本人の意思を尊重するとともに学力の伸びを期待して、親としてできることをサポートするだけでよかったので、今思うと“長男の初めての受験”にしては、とても楽だったように思います。

ただし、入学してからのことを考えると「自宅近くの県立普通科高校に3年間通う」と「国立の工業高専で専門的な知識なり技術を5年間学び続けていく」とでは、明らかに違いがあるはずですから、本人の覚悟以上に、私たち親の不安も「見知らぬ場所に送り出す分」「1.5倍増し」かもしれません。…ですが、説明会や入学式などでの先生や職員の方、そして連絡会役員の方々からの熱心な説明もあり「新入生をしっかりサポートしていきます！」姿勢を強く感じ、今では、「見守る」「おまかせ」モードに変化してきています。まあこれからも、息子がいない寂しさを噛み締める瞬間も何度か来るでしょうが、私たち親も本当の「子離れ」ができるよう少しずつ成長していきたいと思います。

高専に入学して

1年生 保護者

歴史ある岐阜高専に入学して、一カ月が過ぎようとしています。始まってばかりのころは、慣れない環境に心身共についていくのが大変だったようで、普段昼寝をしない娘も私が仕事から帰宅すると寝ている日々が多くありました。一週間が過ぎようやく慣れた頃には部活動が始まり、帰りは夜八時近くになり今までとの生活とは全くリズムが変わり子供よりも親の私が心配でした。しかし、子供は志望校であった岐阜高専に入学でき視野が広がり自分の夢に向かって一歩進める事に期待しているようで、家での生活でも表情に出るほど毎日充実しているようで私も話を聞きながら応援しています。

私服での学校生活、1コマ90分の授業 5年間という学校生活の中で少し歳の離れた先輩との交流。すべてが岐阜高専独特の事だと思うので貴重な体験をさせていただき自分自身の人生の道幅を増やしていって欲しいと思います。

編集後記

新しい会員の皆様をお迎えし、平成26年5月11日教育後援会総会を開催して、平成26年度の行事計画及び予算が承認されました。なお、昨年度まで本会にご尽力いただきました、小里会長、梅田監査に堀口新会長から感謝状と記念品が贈呈されました。

また、永年事務局で、お世話になりました内藤事務員は、3月末日を持って退職されました。後任として、奥田好美事務員が後援会の業務を担当いたしますので、よろしくお願いします。

今後とも、教育後援会行事に保護者の皆様のご協力とご支援をお願いします。

(事務局長 遠山 基)

発行：岐阜工業高等専門学校・教育後援会事務局

〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236-2 TEL.058-323-8752 FAX.058-322-6571

E-mail gnctk@iaa.itkeeper.ne.jp

◆教育後援会行事予定	6月20日(金)	保護者見学会(希望者)	見学先	中部国際空港セントレアターミナル見学
	教育後援会地区保護者懇談会 13:00～(該当地域にてご参加下さい。)			
	11月 1日(土)	愛知県地区	会場	現在交渉中(愛知県全域)
		2日(日)	滋賀県地区	会場 彦根勤労福祉会館(滋賀県全域)
		〃	岐阜地区	会場 本校(岐阜・各務原・山県・羽島市郡、愛知・滋賀・長野・三重県以外の県外、専攻科)
		8日(土)	飛騨地区	会場 高山市民文化会館(高山・飛騨・下呂市、大野郡)
		15日(土)	東濃地区	会場 現在交渉中(中津川・恵那・瑞浪・土岐・多治見市・長野県)
		16日(日)	美濃・可茂地区	会場 現在交渉中(関・美濃・郡上・美濃加茂・可児市、可茂郡)
		〃	西濃地区	会場 本校(大垣・瑞穂・本巣・海津市、養老・安八・不破・揖斐郡、三重県)
	12月下旬	教育後援会機関誌「ちから」27号発行予定		
◆主な学校行事予定	6月21日(土)	実用数学技能検定「数検」試験		
	28日(土)	学級懇談会(学級:1～4年)寮生保護者個別懇談会(1～4年)クラブ活動参観		
	28日(土)～29日(日)	第52回東海地区国立高専体育大会(ソフトテニス:岐阜)		
	7月 4日(金)	休講、高専体育大会準備(本科)、補講・補習(専攻科)		
	5日(土)～6日(日)	第52回東海地区国立高専体育大会(主管:鈴鹿)		
		(陸上、テニス、剣道、バスケットボール:鈴鹿、硬式野球、卓球:豊田、バドミントン、サッカー:鳥羽、柔道、水泳:沼津)		
	12日(土)～13日(日)	第52回東海地区国立高専体育大会(バレーボール、ハンドボール:岐阜)		
		23日(水)	補講・補習(専攻科)	
		24日(木)	補講・補習(本科)、月曜日の時間割(専攻科)	
	28日(月)～31日(木)	前期期末試験(専攻科)		
	29日(火)～8月5日(火)	前期期末試験(本科)		
	8月 4日(月)～6日(水)	フォローアップ授業・補講・補習期間(専攻科)		
		5日(火)	(試験終了後)校長講話、副校長訓話、全国高専体育大会壮行会、大掃除、学級指導(本科)	
		6日(水)	閉講	
		7日(水)	夏季休業始、閉寮 19:00、岐阜高専オープンキャンパス2014	
	7日(木)～9月30日(土)	特別実習(専攻科1年)		
	11日(月)～15日(金)	夏季一斉休業		
	19日(火)～20日(水)	第49回全国高専体育大会(ハンドボール:阿南)		
	20日(水)～21日(木)	第49回全国高専体育大会(陸上:高知)		
	20日(水)～22日(金)	第21回全国高専将棋大会(大分)		
	22日(金)～24日(日)	第49回全国高専体育大会(硬式野球:香川高松)		
	23日(土)～24日(日)	第49回全国高専体育大会(バレーボール:阿南、卓球、バドミントン:弓削)		
	23日(土)～26日(火)	第49回全国高専体育大会(サッカー:新居浜)		
		24日(日)	第49回全国高専体育大会(剣道:香川詫間、水泳:香川高松)	
	27日(水)～29日(金)	第49回全国高専体育大会(テニス:香川詫間)		
	30日(土)	第49回全国高専体育大会(柔道:新居浜)		
	30日(土)～31日(日)	第49回全国高専体育大会(バスケットボール:高知、ソフトテニス:阿南)		
	9月 22日(月)	夏季休業終		
		23日(火)	開寮13:00	
		24日(火)	開講(本科)	
	24日(水)～30日(火)	フォローアップ授業・補講・補習期間(本科)		
		27日(土)	寮生球技大会、寮生部屋替(1～3年)寮生会役員研修	
		30日(火)	前期終、閉講(本科)	
	10月 1日(水)	後期始、開講(本科)、休講(5年・専攻科)		
		2日(木)	開講(専攻科)	
		8日(水)	学生会行事	
		12日(日)	高専ロボコン2014第27回東海北陸地区大会(金沢)	
	14日(火)～26日(日)	学級(個人)懇談会週間		
		16日(木)	月曜日の時間割	
	18日(土)～19日(日)	第25回全国高専プログラミングコンテスト本選(一関)		
		22日(水)	防災(火)教育訓練	
		24日(金)	休講、高専祭準備	
	25日(土)～26日(日)	高専祭公開日		
		27日(月)	休講、高専祭後片付け	
		28日(火)	休講、高専祭振替日	
	11月 4日(火)	交通安全教育(5年:Ⅳ限終了後)		
	4日(火)～7日(金)	4学年研修旅行		
		5日(水)	3学年研修旅行	
		8日(土)	実用数学技能検定「数検」試験	
	8日(土)～9日(日)	第11回全国高専デザインコンペティション2014(熊本八代)		
		9日(日)	第52回東海地区国立高専体育大会(ラグビーフットボール:沼津)	
		11日(火)	交通安全教育(専攻科:Ⅳ限終了後)	
		14日(金)	授業(4・5年)、補講・補習(1～3年・専攻科)、特別実習報告会(専攻科)	
		15日(土)	東海北陸地区高専英語スピーチコンテスト(金沢)	
		18日(火)	交通安全教育(4年:Ⅳ限終了後)	
		23日(日)	高専ロボコン2014全国大会(国技館)	
		26日(水)	月曜日の時間割	
	12月 4日(木)～10日(水)	後期中間試験(1～4年)		
		10日(水)	専攻科進学・大学編入学・大学院進学ガイダンス(3～4年、専攻科)寮生クリスマス会	
		24日(水)	大掃除、学級指導、閉講(授業終了後)	
		25日(木)	冬季休業始、寮生大掃除、閉寮14:00	